

施設番号
 施設名 府中緑町学びの保育園
 施設所在地 府中市緑町1-6-3
 法人名 社会福祉法人育木会

1. 活動のテーマ 壁面を使う	
<テーマ>食材を焼くところをじっくり観察してみよう	
<テーマの設定理由>	
(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など) 体験を大事にし、心の足腰を育む。 夏に自分たちで枝豆を育てて収穫した。枝豆を大豆にして味噌作りまで行い、枝豆を育てるだけでなく、そこから生まれる食材やその過程を知る。さらに、できた味噌を使用した料理を目の前で調理し、さらに興味関心を深める為。	
2. 活動スケジュール	
夏に枝豆を収穫し、大豆になるまで干す。大豆を収穫し、大豆の状態を子どもたちと確認してから、味噌作り開始。 焼きおにぎりを作る際は、大人がおにぎりを作り、味噌を塗るところから子どもが行うようにした。	
3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定	
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具) 机の配置や衛生面に留意し、エプロンや三角巾、マスクを着用して行った。ホットプレートを使用する際は子ども達と安全に観察するための約束事をして、手を伸ばしたりしないよう決めている。	
4. 探究活動の実践	
<活動の内容>自分たちで作った味噌を自分たちでおにぎりに塗り、栄養士が温めたホットプレートの前にもっていき、焼けていく様子を観察した。焼く前との匂いの変化や色の変化に注目して観察できるよう声を掛けつつ、保育者は子どもたちの発見を共に喜んだり褒めたりしながら、楽しく活動を進めた。	
<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>	
(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等) ホットプレートでの焼きおにぎり作りを楽しみにしていて、ホットプレートを使用する際の注意事項も真剣に聞く姿があった。味噌を塗る際も、「たっぷりぬりたい!」と上げたり、「これくらいがおいしいとおもう」と少なめに塗ったり、子どもたちなりに考え、塗ったおにぎりを見せ合いながら楽しんでいた。ホットプレートの使用中は危険がないよう、保育者がすぐそばで見守るようにした。	

活動の様子



可能性があります

5. 振り返り	
<振り返りによって得た先生の気づき> 枝豆から大豆、大豆から味噌と、自分たちで育てて成長過程や加工の行い方を知ることが出来たが、作った味噌を使用して焼きおにぎりを作る事で美味しく食べる事が出来、子どもたちはより結果を喜んでた。食育は、最後に自分たちで食べる事が出来てまでだと思うが、ホットプレートを使用したことで、焼いている途中の匂いの変化や色の変化に気が付き、発見を友だちや保育者に共有して、より興味関心が深まった様子があり良かった。また、約束事をしっかりと守り、安全に使用する良い機会となった。	